

議会報

第122号

平成20年2月

ぎかいほう

編集・発行 長南町議会広報特別委員会

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110 TEL 0475-46-3390 (議会事務局)



バランス良く
書くコツは？

第4回定例議会

町の花 桜

- 平成18年度一般会計決算を認定 2
- 平成19年度補正予算 4
- 一般質問 5
- 広域議会の報告 11



第4回定例議会

平成19年第4回定例議会は、12月13日に招集され、第3回定例議会で決算特別委員会に付託された、平成18年度一般会計決算認定をはじめ、長南中学校校庭整備に係る契約1件、補正予算3件を審議しました。

審議の結果、すべて原案どおり認定、可決しました。

また、請願1件、発議1件が提出され、請願については不採択、発議については原案のとおり可決しました。

一般質問は6名の議員が行い、論議が展開されました。

平成18年度一般会計決算を認定

第3回定例議会で決算特別委員会に付託された、平成18年度一般会計決算は、決算特別委員長から審査の経過と結果及び改善等を必要とする要望が報告された後、採決され、賛成多数で認定されました。

決算特別委員会審査報告書

委員長 松崎 勲

決算特別委員会は、平成19年10月16日に町長以下各所管課長の出席を求め、一問一答方式により厳正な審査を行いました。

その結果、適正で経済的かつ効率的な予算執行がされているが、今後一層の検討を加え、改善すべき事項が見られるのでそれらを付し、本決算については、全委員異議なく認定すべきものと決定しました。

なお、決算特別委員会での主な質疑等については、次頁のとおりです。

《町税の未納対策について》

町の歳入の主要財源である町税については、負担の公平性の観点からも徴収については法に基づく措置を含め、実行性ある対応を図りたい。

《西部ライスセンターの稼働率向上について》

平成19年6月に完成した西部ライスセンターは、60ヘクタール規模の処理能力を持つ乾燥調製施設として建設されました。平成19年度においては稼働初年度ということもあり14ヘクタールの利用状況でありましたが、今後も引続き地元関係者と協力し、稼働率の向上を図りたい。

《山内地区の自然環境保全について》

平成14年度から田園自然環境保全・再生支援事業として県補助を受けて山内地区のほたるの保護育成をはじめ生態系の保全を行っています。今後県の支援が打ち切られても本町の貴重な動植物の財産を消滅させることなく、引続き保全活動を推進されたい。

決算特別委員会リポート

歳入

問 前年度の口座振替率は65%でしたが、18年度は何%ぐらいかお伺いします。

答 口座振替率は納税義務者数と口座振替を契約してくれた方で把握しております。税目別に申し上げますと固定資産税が65・1%、軽自動車税が67・1%、町民税が51・7%です。全体では64・9%で、前年度より0.1%下がっておりますが、これは納税義務者数の変動により若干下がったためです。

問 個人町民税、固定資産税で、不納欠損が何人くらいいるのかお伺いします。

答 個人町民税では26人、固定資産税では106件です。

問 地方譲与税中の所得譲与税が17年度決算では3,700万円でしたが、18年度は8,000万円に増えています。どのような理由で増額になったのかお伺いします。

答 三位一体改革の中で税源移譲分として所得税の一部を地方に譲与するというところで16年度に創設され、経過措置として本格的な税源移譲される18年度までということで、今回大幅な増となったものです。

問 ゴルフ場利用税について、大部景気が上向いたという話を聞く中で、減額補正をしていますが、利用者が減っていることが減額理由だと思いますが、その内容についてお伺いします。

答 あるゴルフ場の経営者が代わったことにより利用者が減ったことが大きな理由として挙げられます。その他のゴルフ場は前年度と大きな増減はありません。

問 町営住宅使用料で収入未済額が昨年と比較すると32万円程度増えています。この増えた理由と収入未済は何件なのかお伺いします。

答 長南住宅で6件、豊原住宅で10件、計16件です。建設課でも個別訪問し、誓約書にしたがって毎月いくらかという形で実施しておりますが、結果的に昨年より増えてしまったというのが現状です。今後、未納が増えないよう徴収強化に努めていきたいと考えています。

問 田園自然環境保全・再生支援事業で過去5年間補助を受けて実施されておりますが、その成果と今後補助金が打ち切られた場合の対応についてお伺いします。

答 山内地区のほ場整備にやさしい土地改良事業を進めてきました。その中で子どもたちを集め、自然環境学習会やほたる観賞会などを行っています。また、この補助金が打ち切られた場合の対応についてですが、平成19年度から農地・水・環境保全向上対

策という制度ができました。この補助制度も5年間という期限付きですが、この制度の期間内であればこの制度を活用し、その後はボランティアにより環境保全活動を進めていきたいと考えています。

歳出

問 集中改革プランを平成17年度から5カ年計画で実施され、特に18年度は職員の給与を削減しました。その実績とその効果についてお伺いします。

答 人件費関係では当初の計画として9,587万7千円、達成状況は1億1,045万2千円です。また、定員関係では計画は2,800万円、達成状況については4,396万5千円、合わせて人件費関係の達成率は124・7%です。この削減した分については19年度予算において町民の皆さんから要望の多い道路、橋梁事業に充当しています。

問 防犯灯について毎年予算をつけておりますが、18年度末現在何基設置しているのか。また維持経費はどのくらいかお伺いします。

答 設置数については18年度末で1,206基、年間では約30基、そして毎年東京電力から10基ほど寄附をいただいておりますので年間40基ほどを防犯指導員の方々と協議し設置しています。電気料として340万円程度、修繕料として40〜50万円程度です。

問 社会福祉総務費において、民生委員・児童委員協議会活動補助金として130万円を支出していますが、この内容についてお伺いします。また、民生委員や児童委員の報酬関係についても併せてお伺いします。

答 補助金の内容は民生委員としての資質を高めるための研修会などに使用しています。また、民生委員・児童委員は県の活動費が年間5万8,200円支給されています。

問

老人福祉費において、緊急通報システムは現在何件くらい設置しているか、お伺いします。

答

18年度末で23世帯に設置しています。

問

高齢者のインフルエンザの予防接種率についてお伺いします。

答

18年度については2,044人で、高齢者の約70%の方が受けられています。

問

経営構造対策事業補助として4,817万円ほど西部ライスセンター建設補助金として支出していますが、19年度から稼働している西部ライスセンターの利用状況についてお伺いします。

答

西部ライスセンターについては、60ヘクタール規模の処理能力をもつ乾燥調製施設として建設されました。19年度は稼働初年度で14ヘクタールの利用状況でした。来年度に向けて地元関係者と相談しながら、稼働率の向上を図ってまいりたいと考えています。



詳細な審査が行われた決算特別委員会

契約の締結

□ 中学校の校舎が完成し、残る工事として校庭整備工事を行うため、地方自治法及び議会議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により議決を求めるものです。

長南中学校校庭整備工事
契約金額 7,098万円
契約の相手方
片岡工業株式会社

【質疑】

問 落札率ほどのくらいか。また、2番札はどのくらいか。

答

落札率は91・2%です。2番札は7,266万円です。

補正予算

一般会計(第4号)

款、項の金額が相互に増減する補正となり、歳入歳出予算の総額に変更はありません。

国民健康保険特別会計(第2号)

730万5千円
を増額

医療改革に伴う特別徴収に係るシステム改修費の追加と医療費の増高などにより保険給付費に不足が生じたため補正するもので、補正後の総額は10億5,417万2千円です。

介護保険特別会計(第3号)

94万5千円
を増額

介護認定申請者の増加に伴い、認定のための調査を行う臨時職員の賃金及び主治医意見書作成手数料に不足が生じたため補正するもので、補正後の総額は8億2,443万4千円です。

請願

・「二万円米価」を保障するよう、国に意見書提出を求める請願

発議案

◎道路特定財源諸税の暫定税率等に関する意見書
(今関文平衛議員外4名提出)
道路に関する住民のニーズは依然として高い実情の中で、地方が真に必要としている道路整備を確実に推進し、道路特定財源を受益者負担の趣旨に則り、一般財源化することなく、全て道路整備や道路関係の施策に充当するよう、長南町議会議長名で内閣総理大臣ほか関係大臣に意見書を提出するもので12月17日に送付しました。

意見書（要旨）

○道路特定財源諸税の暫定税率等に関する意見書

町民の日常生活に欠かせない道路は、地域経済や社会活動も支えている最も基礎的で重要な社会基盤ですが、慢性化している交通渋滞や近年減少傾向にあるものの全国的にはワースト上位となっている交通事故などの対策は喫緊の課題です。

さらに、少子・高齢化が急速に進展している中、バリアフリー対策、踏切の安全対策や防災時の緊急物資輸送対策など、住民から、安全で安心できる暮らしの実現に向けた道路整備に対する多くの要望が寄せられています。

また、活力ある地域づくり・まちづくりを推進していくためには、県内各地域ばかりでなく全国との交流連携を促進する高速道路などの整備が重要であり、その整備効果として周辺地域における生活道路の安全性向上にもつながります。

理に必要な事業量を確保するために、道路特定財源を受益者負担の趣旨に則り、一般財源化をすることなく、全て道路整備や道路関係の施策に充当すること

1 地方で進める道路整備が滞ることなく着実に進むよう平成20年度以降も以下を措置すること

イ 道路特定財源諸税の暫定税率を延長すること
ロ 地方道路整備臨時交付金制度を継続すること

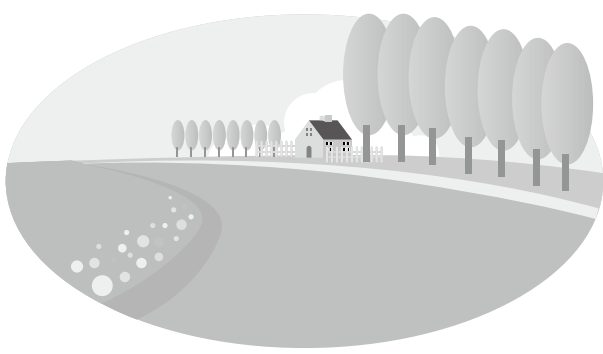
特に、首都圏の三環状道路が利用しやすくなる通行料金引下げの取組みは、道路の有効活用ばかりでなく環境改善にも大きな効果があると期待しております。

一方、高度成長時代以降に整備を進めてきた既存の道路が更新時期となりつつあることから、その適切で効率的な維持管理も課題となっております。特に、老朽橋梁に関しては、調査体制からの取組みも必要となっております。

この様に道路に関する住民のニーズは依然として高い実情の中で、去る11月13日に国土交通省から道路の中期計画（素案）が示されましたが、今後とも、地方が真に必要としている道路整備を確実に推進できるよう左記事項について強く要望します。

記

1 今後の具体的な道路整備の姿を示した中期計画における真に必要な道路の整備・管



一般質問

古山武夫 議員

市町村

合併について

問

平成19年4月に発足した第2回目の長生郡市合併協議会は、長生村の離脱、白子町、一宮町の協議会規約変更議案の否決により休止、長生郡市7市町村の合併は事実上2回目の破綻となつてしまいました。町長は今回の合併破綻、協議会の休止の原因についてどのように考えているのかお伺いします。

次に、合併に対する今後の対応ですが、現在までに協議会規約の変更承認を得ている1市3町で合併を協議することとも将来に向けた長生郡市合併の第一歩、推進に役立ちたいと考えますが、町長の考えを併せてお伺いします。

答 町長

関係者が一枚岩になれず破綻

1 点目の休止の原因ですが、8月10日の第8回合併協議会での長生村の離脱表明、一宮町での住民運動の盛り上がり、白子町では合併期日の対案否決に対する反発等があり関係者が一枚岩になれなかったことが最大の原因であらうかと思えます。

2 点目の1市3町の合併についてですが、将来的には7市町村の合併が理想ですが、県の支援が受けられる合併の枠組みならば長南町の将来のため、ぜひ合併を進めていきたいと、その立場、立場の人を交えてその可能性について模索しているところでです。

企業誘致について

問

現在、長南町にとつては「圏央道の開通により交通アクセスが飛躍的に向上すること」「現在の原油高及び地球温暖化問題に起因するところの天然ガス利用の優位性があること」等から企業誘致のチャンスではないかと考えます。

そこで、この機会に優位性をアピールする等積極的な情報発信をしていくべきと考えます。

次に、水沼地先の旧長南西部工業団地の利用についてですが、町からの事業要望を受け、県企業庁が事業決定し、用地買収が実施されてきたところですが、平成15年3月企業庁では事業中止を決定してしまいました。現在、企業庁では、取得済用地の処分を検討していると聞いていますが、町として旧工業団地予定地の活用についてどのように考えているのかお伺いします。

積極的に相談に応じ、誘導したい

答 町長

企業誘致は実現すれば地域振興策としての意義は大きく、インター周辺を物流などの産業拠点として位置づけております。国道409号沿いにはホームセンターの建設が進んでおり、インターチェンジ整備効果も感じています。本町の活性化に資する企業進出であれば積極的に相談に応じ、誘導していきたいと考えております。



ホームセンターが進出（千田地先）

町の財政

状況について

問

実質公債費比率でみる町の財政状況ですが、一般会計の外、公営企業等一部事務組合の借入金も対象に含める実質公債費比率18%以上で起債が制限され、国、県の許可が必要となるが、町ではどの位か。また、起債償還のピーク時はいつ頃になるか、他会計すべて合わせるとその総額はどの位になるかお伺いします。

また、集中改革プランを実施中ですが、特に人件費の削減、職員の定員適正化等々を実施されましたが、その実績と三位一体改革が進められ、交付税及び町税等も減収して

西部工業団地予定地の利用についてですが、今後公的な土地利用の図れる可能性が期待できる土地ではあるものの、未買収地もあり一団の土地でないこと、さし当たって町としての土地利用計画がな

石井正己 議員

いことなどから簡単に譲渡に応じることはできず思案しているところです。今後の対応については、企業庁をはじめ関係者と協議する中で慎重に検討、対応してまいりたいと考えています。

いる中、平成20年度の予算編成をどのように考えているのか、併せてお伺いします。

福祉・環境を重点に農業関係にも

答 町長

実質公債費比率は15.1%となっており、制限される18%には達していません。現在、町の借入金総額は114億8,800万円であり、これらを返すピーク時は、平成20年度若しくは21年度となり、その時点での償還額は6億4,800万円です。

次に、人件費の抑制ですが、18年度が目標準1億2,300万円に対し、達成状況は1億5,400万円です。124%の達成率です。

長南産米コシヒカリのブランド化について

問

農業生産物においても県内特産物のブランド化がそれぞれ地域において進められています。我が長南町でもブランド化されている農産物も種々ありますが、長南産コシヒカリを生産するものとして米価の安定と販売についても統一であってほしいと考えます。長南産米コシヒカリを町全体としてブランド化できないものかお伺いします。

平成20年度の予算編成ですが、交付税及び税収も減少の見込みであり、いかに健全財政を堅持していくかが私に課せられた課題であり、予算編成の中で人件費を減らす以外にないと考えています。集中改革プランの中で職員適正化を実施し、平成19年179人のところ、現在159人です。20年度の一般会計は40億円を切る予算編成になる見込みです。福祉と環境を大きくクローズアップし、農業関係にも振り向けていきたいと考えています。



長南産米の

おいしさをPR

答町長

長南町におきましては、従来からうまい米の生産地として評価され、過去にも長南町ブランド開発研究調査会を設置して、有機、低農薬栽培地域を目指し、関原地区で取り組み、清流米として販売しております。長南産コシヒカリの統一したブランド化については、地区によって食味等の問題があり、統一された栽培指針により生産されていくことがブランド化につながるものと考えます。

これからは、営農組合などが中心となりブランド化を推進していくことが望ましいと考えます。長南産米コシヒカリのおいしいことを広報等で広く周知してまいります。

丸 敏 光 議員

広域農道について

問

完成から20年以上経過した広域農道は長南区間の歩道の未整備や永井トンネル、木の村トンネルの現在の状況では、交通面や防犯上好ましい環境であるとはいえませんが、このような中、念願の歩道整備とトンネルの開削工事が一部着工されましたが、昨年5月に永井トンネルの芝原側で、有害物質であるヒ素を含んだ土が存在し、工事が中断しています。永井トンネルに



早期整備が望まれる広域農道

答町長

中断している両トンネルについては、防犯上や維持管理上からも開削により計画し、工事に着手したところです。しかし、ヒ素が永井トンネルから発生し、工事が中断していますが、処分場が決定したことにより埋め戻しに関しては、有害物質が流出しないように粘土質の土か遮水シートなどで封じ込め、その後も一定期間下流域で水質調査を実施します。また、未着工部分の歩道整備工事については県より11月下旬に発注されています。事業主体は県ですが、平成20年度工期内完成を強く要望していきます。

広域農道沿いに残土処分場を確保

農地・水・環境保全 向上対策について

問

農林水産省では平成19年度より農地・水・環境の良好な保全とその質の向上を図る地域協働活動を支援するため本事業が実施されました。本町でも取り組んでおりますが、現在町と協定を結ばれた団体数及び構成員の人数、交付される助成金はどの位か伺います。

実施している組織は 7団体

答町長

本事業による町と協定を結び保全活動を実施している組織は7団体です。構成員の人数については、個人の農業者が221人、団体として、営農組合、土地改良組合、行政区、PTA、老人クラブ、農協などで構成されています。助成金については、農振農用地に比べて5年間10アールあたり水田が4,400円、畑が2,800円交付されます。

町内全域への 推進について

問

農地・水・環境保全向上対策事業は、平成23年度まで続きますが、住民が参加する活動で地域の環境が保全されるため、今後町内全域に推進していかねばならないと考えますが、その見通しについて伺います。

活動組織の希望が あれば受付

答町長

19年度からの新規事業ということで平成18年10月に町内の農家組合、水利組合、土地改良組合などを対象に全体説明会を開催し、広報紙でPRしてきた中で現在7団体参加している状況です。今後の町内への拡大については、地元活動組織の希望があれば受付けていきたいと考えていますが、県内の実施目標もあるので、その状況によっては新規受付ができない場合もでてきます。

金杉とみ議員

地球温暖化 対策について

問

迫り来る地球の危機、1980年代に入って人類は大きな危機に直面、熱帯雨林の減少、オゾン層の破壊など地球温暖化解決に失敗すれば様々な異変により、生物が子孫を残すことができず絶滅になりかねません。これは以前一般質問による予防対策のお願いの要旨です。2007年に生まれた赤ちゃんが社会人に達する2030年頃、東京の夕方の気温は43℃と予測されています。政府は京都議定書の約束達成のため、あらゆる手法で国民運動を展開中です。町としてすぐできることから取り組む実行計画策定について伺います。



検討課題の整理は必要

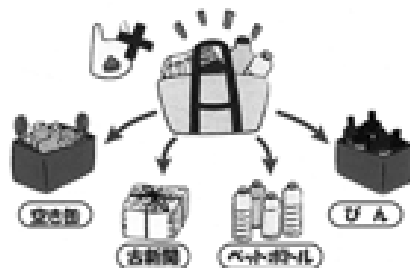
答 町長

私達が日常生活で引き起こしている二酸化炭素が地球温暖化を進め、その影響は計り知れないものがあり、日本では国民一人あたりの排出量を平成2年レベルに抑制するよう目標を掲げています。そのため検討課題の整理は必要であると認識しておりますが、まずすぐ出来ることから実践し、省エネ対策に取り組むよう、チラシや広報により周知してまいります。

グラム数は1人1日当たりの二酸化炭素削減量です。

買い物とゴミで減らそう

- ☐ 買い物の際は、マイバックを持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ。……62g
- ☐ ゴミの分別を徹底し、廃プラスチックをリサイクル。……52g



電気の使い方で減らそう

- ☐ 冷房の利用時間を1時間減らす。…26g
- ☐ 暖房の利用時間を1時間減らす。…37g
- ☐ 主電源をこまめに切って待機電力を節約。……65g
- ☐ テレビを見ない時は消す。(フラウン管テレビ)……13g



現在、国民1人あたりが排出する二酸化炭素量は、1日平均で約6kgです。京都議定書で約束した6%の削減目標を実現するため、家庭での二酸化炭素削減目標は、年間約3,700万トンです。

※1kgの二酸化炭素量とは、サッカーボール100個分に当たります。

マイバッグの
励行を

問

236億枚、3,380トン、ドラム缶83万3,400本、175億円、これは一体何の数字でしょうか。これは、毎日平気で捨てられているビニール袋です。袋やプラスチック類を家の周りで燃していることは、ダイオキシンや温暖化の原因となっています。ビニール類の自家焼却は自らと地域の健康を害する行動です。地域を守る温暖化予防の行動計画について伺います。

答 生活環境課長

省エネ事例を紹介

各家庭でできる温暖化対策についてを取りまとめた計画書を今後考えていかなければならないと思っておりますが、当面は広報、チラシ等で周知していきたいと考えております。

子孫への税負担の試算は

問

大量に排出されるプラスチック類は最終処分場を圧迫し、改善されず続けられれば巨額の処理費を子孫が負わなければなりません。現在、満杯となった佐貫処分場の処理経費はどのくらいか。また、先の合併協議会で子孫に対し、税負担の試算はされたのかお伺いします。

答

生活環境課長

佐貫処分場の維持管理経費は年間約3,500万円です。また、合併協議会において、未来の子どもたちの負担がどのようなになるかは算出されておりません。

和田和夫議員

選挙の開票の迅速化を

問

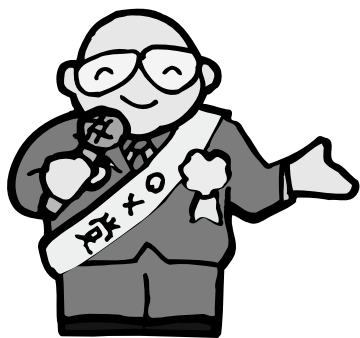
開票作業の時間が短くなれば、候補者、支持者にとってありがたい、職員の超過勤務手当の節減になり、まさに一石二鳥です。開票時間を早める工夫について伺います。また、開票立会人の前に集積台を置いて、各候補者の有効得票を積み上げ、立会人の個々の確認を無くして開票時間を短縮する考えと開票状況を報道機関への発表と同時に、開票立会人と傍聴者へ配布していただきたいと思います。お考えをお伺いします。

次回の選挙から取り組みます

答

町長

開票事務は、正確性、公平性を重視し、次に迅速性を考慮しています。全国の市町村では、開票の迅速化をはかるためマニュアル等を作成、事務従事者の研修、リハールを実施しているところもあります。選挙管理委員会ですら協議をして、次回の選挙から開票事務の迅速化に取り組んでいきます。



後期高齢者

医療制度について

問

保険料の支払いは、年金から天引きされる特別徴収と本人が直接支払う普通徴収になります。長南町の対象人数と割合についてお伺いします。また、町として保険料のモデルケースを算出して公表を行うこと、負担増になる国保の加入者に援助と制度について住民への周知をきちんと行うようにしていただきたいと思います。お考えをお伺いします。



75才以上の1500人は年金から天引きに

答

町長

75歳以上は1,700人程度、年金から天引きの特別徴収はおおむね1,500人で9割です。年金受給者の実態に合わせたケースの試算を行い、広報等へ早い時期に示して行きます。保険料負担の援助は現段階では考えていません。

「広域連合だより」の2回発行と、制度施行に伴う資格関係届や保険証の交付申請手続き、保険料の納付方法等をお知らせします。

特別職の非常勤職員の報酬等の見直しを

問

公民館運営審議会委員の報酬は、長南町は委員長8,800円、委員7,300円。睦沢町は委員長6,600円、

委員5, 500円。長生村は委員長6, 700円、委員6, 100円。茂原市は委員長6, 500円、委員6, 000円です。茂原市や睦沢町と比較して2, 000円程度の減額が可能ではないか。費用弁償1, 700円も見直し、削減したらと思いますが、お考えをお伺いします。

額の適正化と委員数も含めて、今後検討します

答町長

非常勤特別職職員の選任は時代の要請に応じたよりよい町政を運営するため、各種行政委員会委員は委員会に必要な専門的な識見を有する方を幅広い分野から選任しています。現在の報酬及び費用弁償は平成7年に改正されました。報酬、費用弁償の見直しは、額の適正化と委員数を含めて今後検討します。

丸島なか議員

妊産婦健診について

問

母子健康のため妊婦にとって望ましい健診の回数は14回、最低限必要な健診は5回とされています。しかし、平均的な健診費用は、一人当たり12万円程度かかります。こうした実態の改善に向け、国は妊産婦健診への助成を含んだ少子化対策のための予算を2006年度330億円から2007年度予算において倍増の700億円と伺っております。そして、厚労省は、19年1月に妊産婦健診の実施主体である各市町村に対して、合計5回分を公費負担で実施することを原則とした通知を行いました。このような中、町として現在何回無料としているか、又20年度以降の予定を併せてお伺いします。

5回無料化予定

答町長

本町において無料で受けられる健診回数は、妊娠4～5ヶ月の前期と7～8ヶ月の後期の2回となっています。県内統一された無料の受診券を母子健康手帳と一緒に交付しています。今後の予定として女性の社会進出により高齢出産が増加傾向にあり、健康な妊娠、出産を迎えられるよう、又、少子化解消、経済的負担の軽減を図る必要があります。県が中心となり医師会や関係機関との調整が行われており、5回を基本に来年度から無料化する予定です。



有害鳥獣駆除について

問

長南町において有害鳥獣、特にイノシシ、ハクビシン等農作物に被害を及ぼし、多数の苦情が寄せられています。町でも捕獲作業に取り組んでいますが、現在の被害状況と捕獲頭数、又、近隣町村の捕獲頭数も併せてお伺いします。

檻による捕獲で

答町長

ここ数年、イノシシによる稲やサツマイモ等の被害が町内各地から寄せられています。特に長南地区の深沢、蔵持、西地区の市野々、東地区の小生田、下豊原等で発生しています。駆除については、長柄町・睦沢町・長南町の3町で実施しましたが、結果は0頭でした。檻による捕獲は、設置場所、市野々4基、上小野田1基、上芝原1基、下豊

ハンター登録者数と安全対策は

問

最近、銃による事件・事故が多発している状況ですが、長南町においてハンターの登録者数は。又、11月15日から2月15日まで3ヶ月間狩猟期間中となっています。この期間中、悪質なハンターが場所によっては、家の周辺へ向けて発砲している状況です。流れ弾が飛んでくるなど、非常に危険で外に出られないとの

原2基の合計8基を設置し、捕獲頭数は、昨年は1頭でしたが、19年は現在までに7頭捕まえています。アライグマ、ハクビシンは箱罠で捕獲を行い、アライグマ11頭、ハクビシン6頭を捕獲しています。近隣市町村のイノシシの捕獲頭数は、18年度実績ですが、茂原市、長柄町は0頭、睦沢町は7頭、いすみ市は76頭、大多喜町は333頭とのことです。



声を聞いていますが安全対策はどのようにしているか、お伺いします。

パトロールを実施

答 町長

ハンター資格の登録者数は平成16年度までは30名ほどでしたが、今年度は21名です。その中で、イノシシ駆除については、11名の方に依頼しており、安全対策については、事前に区長さんを通じチラシの配布や実施日においては、防災無線を通じて周知を図っています。狩猟期間中については、安全を促進する看板の設置や警察・県・町でのパトロールを実施しています。

広域議会の報告

広域議会議員 今井三郎

平成19年第3回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会は、11月1日に開催されました。

平成18年度の各会計決算については、第2回定例会において決算審査特別委員会に審査が付託され、その経過報告並びに平成19年度の補正予算が審議され、原案どおり認定、可決されました。

なお、決算審査特別委員会での質疑等は次のとおりです。

《一般会計》

問 歳出での不用額が1億円超となっております。

り、補正予算制度もあり、期中での精査や見直しについて検討も求められるが、見解についてお伺いします。

答 財政健全化に向けて努力をしています。厳しい財政状況が続くのでなお一層引き締めていきたいと思っています。

問 し尿処理施設が25年目を迎え、施設全体の老朽化も進み、新たな高規格処理施設の建設や整備についてどのように考えているのか。

し尿処理施設が25年目を迎え、施設全体の老朽化も進み、新たな高規格処理施設の建設や整備についてどのように考えているのか。

答 維持補修費が増大しており、平成12年度作成の基本計画では、平成21～23年の建設計画でしたが、財政難ということであり平成27年の完成に軌道修正し、それまでは補修計画を立て維持管理に努めていきたいと思っています。

問 妊産婦の救急搬送について、長生管内では緊急時に受け入れてくれる病院があるのか。

答 受け入れは難しく、比較的に受け入れてくれるのが長生病院です。

問 一般患者を緊急搬送するときの長生管内と圏域外の病院はいくつあるのか。

答 長生管内は、長生病院、山之内病院、菅原病院、君塚病院、穴倉病院、森川病院の6箇所です。圏域外は勝浦市の塩田病院、市原市の循環器病センターと帝京病院、亀田病院は重篤患者を全面的に受け入れてくれています。

《水道事業会計》

問 市町村負担金や県補助金の今後の状況と水道料金の改定等についての見通しはどうか。また、現在の未収金ほどの位あるのか。

答 水の原価と販売価格との差額を市町村負担金及び県の補助金によって補っています。平成19年度は共に減額となる見込みだが、平成20年度以降についても同額の補助を求めていく。受水費については当分の間、改定等の見通しもないことから経費節減に努めていきたい。また、未収金欠損等については、5年経過で不納欠損処理し、平成13年度から平成

17年度までの過去5年間の未収額は2,578万円余りで、滞納者には給水停止等の処置を行い、未収金の抑制に努めています。

《病院事業会計》

問 純損失が約6億円弱という危機的な状況にあり、流動資産の現金預金も急激に減少しているが、この対応をどうするのかお伺いします。

答 平成19年度については非常に厳しい状況にあり、市町村の負担金の増額について今後、協議させていただきたいと思っています。

平成19年度
一般会計補正予算(第2号)
4,558万3千円
を追加する

総務費において人件費、衛生費において、粗大ゴミ処理施設鉄プレス機補修工事等を追加するもので、補正後の総額は59億3,880万5千円です。



議会を傍聴してみませんか

傍聴の手続きは、受付簿に住所、氏名などを記入するだけです。

町議会では、皆さんの生活に密着した問題が審議されますので、あなたも議会傍聴にぜひお越しください。

平成20年第1回定例議会は、2月に開会されます。

日程等の詳しいことは、議会事務局（46-3390）へお尋ねください。

皆さんの声を町政に

議会では、町民の皆さんのご意見やご要望を町政に反映させたいと考えています。

議会に関するご意見や議会報を読んで感じたことをお寄せください。

お待ちしております。

TEL 0475-46-3390

FAX 0475-46-1214

e-mail : gikai@town.chonan.chiba.jp

長南町議会



（表紙の写真）
豊栄小学校にて

（古市 善輝）

に対しまして、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

議会活動日誌

平成19年

11/1 第3回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会

11/13 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会

11/15 7歳児合同祝い

11/22 教育民生常任委員会協議会

11/30 町村議会議長全国大会

12/5 議会運営委員会

12/7 老人クラブ大会

12/13 第4回定例議会

平成20年

1/7 長生郡町村議会議長会臨時会

1/12 長生郡市広域市町村圏組合消防出初式

1/13 成人式

1/15 議会広報特別委員会

1/24 長生病院運営委員会

1/25 議会広報特別委員会

1/26 人権講演会

図書カードが 当たります!

3つの答えの中から正しいものを選びハガキに書いてお送りください。
「議会報」を読めば分かります。

クイズ No.58

問1 西部ライスセンターは、何ヘクタールの処理能力を持つ乾燥調製施設として建設されましたか。

A 60ヘクタール
B 65ヘクタール
C 70ヘクタール

問2 平成19年度長南町介護保険特別会計補正予算（第3号）の補正後の予算額はいくらかですか。

A 7億2,443万4千円
B 8億2,443万4千円
C 9億2,443万4千円

問3 平成19年第4回定例会で一般質問を行った人は何人ですか。

A 5人
B 6人
C 7人

【応募方法】

ハガキに議会報の番号、答えの記号（例、問1 A）、住所、氏名（年齢、電話番号、職業（学校名）を記入のうえ応募してください。また議会報についてのご意見やご要望などを書き添えてください。全問正解者の中から、抽選で7名の方に図書カードをプレゼントします。

あて先
〒297-0192

長南町長南2110番地

長南町議会事務局

締め切り 平成20年2月29日
（当日消印有効）

前回の全問正解者数は、15名で正解は問1=B、問2=C、問3=Bでした。当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

町民の皆様には輝かしい2008年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は原油の高騰により、石油製品をはじめあらゆるものが値上がりし、本年も厳しい年になると思われます。

さて、待望の長南中学校の新校舎が体育館に続き完成しました。残す校庭整備工事も発注され、完成すればすばらしい教育環境のもとで授業を受けることができ、生徒の皆さんは心から喜んでいることと思います。皆様には議会や議会報に対して貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございます。委員一同は多くの皆様にご覧でもらえるような広報紙づくりをめざしてまいりますので、本年も町議会